

42 体感!! : PET ボトルの3R

～PET ボトルは地球のたからもの～

講義担当：特定非営利活動法人（NPO） かながわ環境カウンセラー協議会

年間実施数	3回（日程があえば3回をこえても開催可能です）
講座対象者	■小学校児童 ■中学校生徒 ■放課後児童育成施設利用児童
対応曜日、時間	月～土曜日 9時～17時
授業活用例	小3～6年社会、家庭科、横浜の時間 中学1～2年
講座実施方法 ()は場所等	■講義（PET ボトルの3Rで地球資源の消費を抑えることを理解します） ■ワークショップ（グループで実験または工作や遊びで3Rを体感する）
講座所要時間	45分または45分×2＝90分（15分を3回等ご要望に応じます）
準備する道具、条件	スクリーン、プロジェクター（ご相談させていただきます）

内 容

■本講座の目的・ねらい

実験または工作をとおして、PET ボトルの3Rの大切さに気づいてもらい、大切な地球の資源の消費を抑えるために、行動するきっかけをつくります。

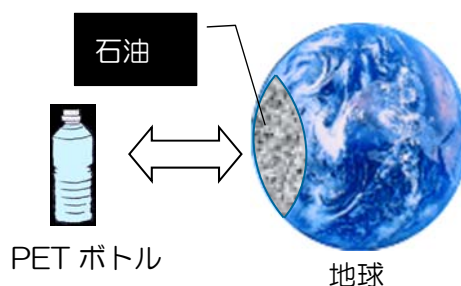
■内容（時間によりご相談させていただきます）

(1) はじめに：学習の動機付け

「ごみは地球の資源」を説明。

石油から作られるPET ボトルをそのまま捨てると資源の消費&地球温暖化につながることを学ぶ。

そのPET ボトルの捨てかたを考えます。



(2) 実験または工作（時間により選択および追加が可能です）

① リサイクルの実験：PET ボトルの分離



水の中で分離させます。

PET ボトルを細かく割いたものを水の中で分離させる実験をします。不思議なことに・キャップ・ラベル・ボトルに分けられます。

② リユースの工作：オブジェ・おもちゃの製作



PET ボトルで簡単なオブジェまたはおもちゃを製作します。作ったものは遊んだあと、おみやげとしてお持ち帰りできます。

(3) まとめと振り返り

今日の授業で感じたことやこれからやろうとすることをワークシートに書く。

PET ボトルを分けて出すのはなぜか？

分けて出すことで地球資源の消費を抑え、地球温暖化の防止にもつながることをまとめる。

対話を多く取り入れて、子ども達に気づかせる学習を行います。